



思いを込めて放流します



左から、昭之助さん、キサさん。

ふ 化を成功させて、大きな稚魚を持参したのは、関本昭之助さん(裏通町)とキサさんのご夫婦。参加したきつかけは？

「釣りが趣味なので、稚魚の放流を知って、ぜひ参加したいと思っただ」と昭之助さん。「以前熱帯魚を飼ってたんですけど、死んでしまって。」

水槽とかもあるし、お話を聞いて参加しようかと思いましたが、いつペ

んやったら病み付きになりました(笑)。6年前から卵をふ化

させてますけど、最初の年は

温度管理が悪くて卵が全部死

んでしまったんです。次の年に

は、何度か事務局長の佐藤さんと

こに通って教わりました。一生懸命

に温度管理をしていたら、次の年にはう

まくいきました。今年は結構大きくなって、5センチ

ぐらいにもなっただんですよ。一番大きかったかも」とキサさん

何か秘密が？「うちの水が良いからだよ。井戸水なんだけど、

以前、エビが出てきたことがあったもの」と昭之助さん。「この

まま大きくなるまで水槽で飼っていらればいいのに。そして

らごちそうしてあげるよ(笑)」。ハイッ、そのときには、ぜひ呼

んでください。

親 子で参加していたのは、瓜田夕希さん(桜町)、華奈さん、温大くん。子供が幼稚園で参加していましたから、私たち

も以前から放流してたんです。釣

りが趣味なので、海や川を守

りたいという気持ちは前

からありました。参加

してみても、ますます

その気持ちが強く

なりました」と夕

希さん。「家族そ

ろって、釣りに行っ

てるんですよ。釣針に

エサを付けるのと、釣っ

た魚を針からはずすのは、お

父さんをお願いしてます(笑)」

とは、華奈さん。「小さなお魚さんかわいかったし、今日は楽し

かったあ」と温大くん。ご家族そろって釣りに出かけるなんて、

とっても楽しそう。でも、足元には気を付けてね。

た くさんのサケの稚魚は、人々の思いを知ってか知らずか、

元気に川を下って行きました。きつとまた大館の長木川に

戻って来るんだよ。

では、次回もあってグッド。



左から、夕希さん、温大くん、華奈さん

歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつてグッド

市民の皆さんが
たくさん登場

これまでの
登場者数 507人

82,149人
(H20.4.1現在)

「あつてグッド」は、歩いて行くの方言「あつてえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせもじったものです。

募集

ご町内でのイベントをお知らせください。取材に伺います。広報広聴係 43・7025(内線258)